



今年の校内研究のテーマが決定しました！ ～算数科を中心に取り組みます～

昨年度は、国語を中心に研究に取り組みましたが、本年度は、算数を中心に据えて取り組むこととしました。研究テーマは、「自分の考えをもち、主体的に伝え合う算数科授業の創造—対話活動を通じた深い学びの実現に向けて—」です。本校において、本年度の「身に付けさせたい資質・能力」の最重点は、「考えを深め、表現する力」です。もちろん本校の課題から設定したものです。算数科の授業では、言葉による表現とともに、図・数・式・表・グラフといった数学的な表現を用いることに特質があります。このような多様な表現を問題解決に生かしたり、思考の過程や結果を表現して説明したりすることを学びます。筋道を立てて考え、論理的に表現する力を養うために、今後、授業研究を進めていきます。授業参観の折にご覧いただくこともあるかもしれません。



1年生は学校探検に出かけました～ 2年生の案内のもとに ～

12日（木）の2・3時間目、生活科の時間を使って、1年生は学校探検に出かけました。案内役は2年生。最近、2年生がぐっとおにいさん・おねえさんに感じられます。ずいぶんしっかりしてきました。その様子を見るのも楽しみでした。職員室や事務室、保健室などいろいろな部屋をまわっていましたが、校長室にも4班に分かれて子供たちがやってきました。事前に担任の先生方からしっかり指導を受けていたため、ノックから始まり、「こんにちは、失礼します。」と言って入ってくる子供たち。2年生は、それぞれの部屋が何のためにあるのか、注意事項は何かなどを1年生に向けて説明していました。校長室での1年生の様子といえば・・・普段入らない部屋であるためか、トロフィーや写真があるためか、そちらに興味に向いて落ち着かない様子。それでも、いろいろな質問をしてくれました。中には、とても質問の上手な子供もいて、「校長室は、先生たちの会議のために使ったりもしますか？」など、大人顔負けの質問を、完璧な文で聞いてくれました。朝、学級の様子を覗くと、1年生は質問がとても上手だなと思うこともしばしば。質問する力は、学力の向上やコミュニケーション能力の向上にも役立ちます。きちんと対話する力を、毎日少しずつ少しずつ高めていきたいです。

左は説明する
2年生、右は
説明を聞く1
年生の様子で
す。



3・4年生の外国語活動お世話になります～ ひとえだ しおり 先生 ～

本年度の3・4年生の外国語活動では、菊陽中部小学校の英語専科 一枝 葉先生をお迎えすることとなりました。週に1回（基本的には木曜日の午後）に、3年生と4年生が1時間ずつお世話になります。この4月に、芦北町の内野小学校から菊池の学校に戻ってこられました。授業を少し覗いてみると、3年生の子供たちは、世界の国名と、その国でのあいさつを学習していました。先生にお尋ねしたところ、南小学校の子供たちの印象は、「明るくて、コミュニケーションをしっかりと楽しんでいる」そうです。5・6年生では「外国語活動」ではなく、「外国語」という教科になります。また、3・4年生では週1時間ですが、5・6年生では週2時間の授業となります。その他、本校では1年生から6年生まで、年に5回ALT（外国語指導助手）の先生の訪問による授業もあり、子供たちはとても楽しみにしているようです。中学校に入学する前の小学校段階では、とにかくたくさん英語を聞いたり言ったりして、英語を使って人とのコミュニケーションを積極的に楽しんでほしいと思います。

